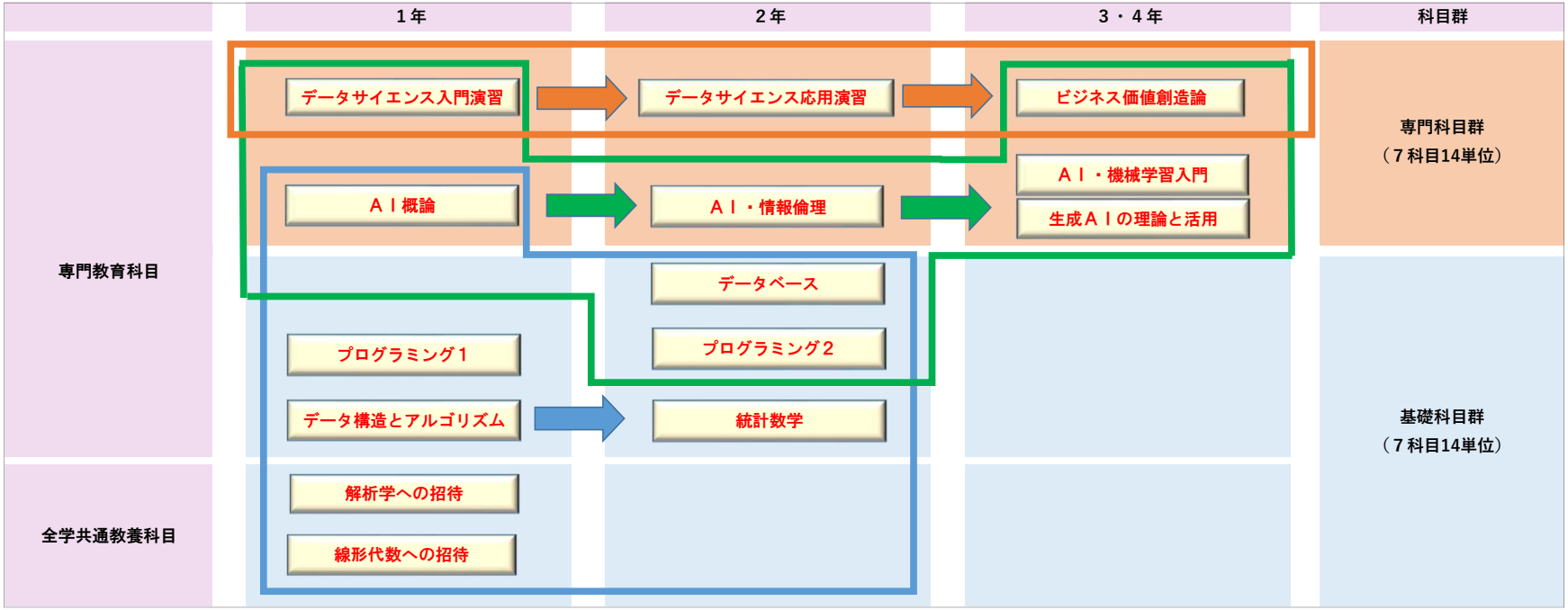
数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム（応用基礎レベル）カリキュラムツリー【データサイエンス学部】



修了要件

「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム」は、１４科目から構成され、すべて必修科目である。
プログラムを構成する「基礎科目群（下記①～⑦）」から**１４単位**、「専門科目群（下記⑧～⑭）」から**１４単位**、合計**２８単位**を修得すること※
・基礎科目群：①．線形代数への招待、②．解析学への招待、③．データ構造とアルゴリズム、④．プログラミング１、⑤．プログラミング２、⑥．統計数学、⑦．データベース
・専門科目群：⑧．ＡＩ概論、⑨．ＡＩ・情報倫理、⑩．ＡＩ・機械学習入門、⑪．データサイエンス入門演習、⑫．データサイエンス応用演習、⑬．ビジネス価値創造論、⑭．生成ＡＩの理論と活用

	の枠線	応用基礎コア「Ⅰ．データ表現とアルゴリズム」の内容を含む授業科目
	の枠線	応用基礎コア「Ⅱ．ＡＩ・データサイエンス基礎」の内容を含む授業科目
	の枠線	応用基礎コア「Ⅲ．ＡＩ・データサイエンス実践」の内容を含む授業科目

☆上記科目のほか、選択科目として以下の科目を履修することができる。選択科目を履修することにより、さらに高いレベルを目指すことができる。

数学発展	「解析学（１年）」、「線形代数（１年）」、「統計数学（２年）」
AI応用基礎	「マルチメディア処理入門（２年）」、「テキストマイニング（２年）」、「ＡＩ・機械学習（３年）」
データサイエンス応用基礎	「多変量解析入門（２年）」、「標本調査法（２年）」、「実験計画法（２年）」、「最適化理論（３年）」、「シミュレーション技法（３年）」
データエンジニアリング応用基礎	「プログラミング２（１年）」、「ＡＩ・情報倫理（２年）」、「データベース（２年）」、「データ研磨（２年）」、「情報セキュリティ（３年）」

※令和６年度以前の入学生は、経過措置として令和９年３月３１日まで「基礎科目群（下記①～⑦）」から１４単位、「専門科目群（下記⑧～⑬）」から１２単位、合計２６単位を修得することで応用基礎レベルの修了を認める。